

令和2年4月9日

保護者各位

学校法人萌丘学園
理事長 佐々木重信

新型コロナウイルスに伴う園対応について

皆様もご存じのとおり、感染と拡大の防止に努めるため4月13日から市内小学校等が休校となります。入学・進学喜びのさなか、3月に引き続き休校の知らせに、保護者の皆様の戸惑いや落胆、心中お察しいたします。市内小学校等で発生したわけではないことは教育委員会に確認しましたが、緊急事態宣言を含め、状況が変化したこともありますので、改めて園の対応をお知らせいたします。

記

今回のおたよりの趣旨は、緊急事態宣言などの感染状況を踏まえ、いずれ真岡の地にも新型コロナウイルスが迫ってくることを考え、しかし、園を未永く開園することが、子どもの発達や保護者の仕事への支援に繋がるため、園の対応のみならず、皆様への要望も兼ねてのお知らせとなっております。

園は開園し、バス通園も継続します。

3月の実績を考えると、バスの休止は実質休園と同様の影響を保護者に与えることを鑑みて継続することとしましたが、バスの対応は先日のおたよりのとおりとなっておりますので、各家庭の判断でご利用ください。

以下の点と既に配布している新型コロナウイルス対応のおたよりを合わせて考えていただき、今後の園利用を円滑に進めていただきたいと思います。

変更点・要望など

1. 都心等の緊急事態宣言地域への不用不急の外出の自粛
2. 国の提示した不特定多数との三密となる状況の自粛
3. 保育時間短縮のため、13時降園とさせていただきます。

※ 園が休園せざるを得ないことが子どもや皆様にとって一番の損失であると考えています。引き続き、可能な日の家庭保育、早めのお迎えなどを、無理のない範囲でご協力お願いします。

※ 保育的な観点で可能な限りマスクなしで進めてきましたが、国からの福祉施設への布マスクの支給もありましたので、状況に応じて職員もマスク着用をさせていただくことにいたしました。